

この度は瓦テッペン[®]（S平瓦板）をご購入頂き有り難うございます。
 施工前に必ずお読みの上、正しく施工してください。

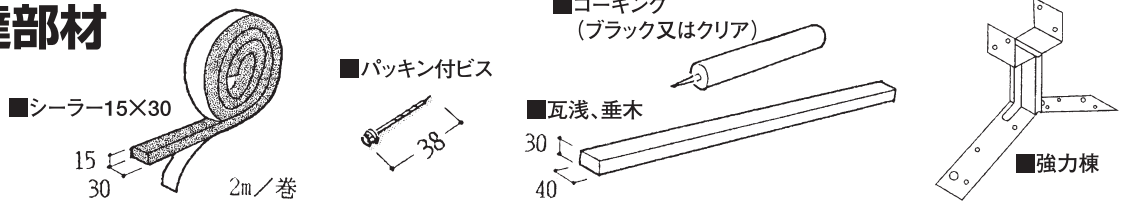
安全上のご注意



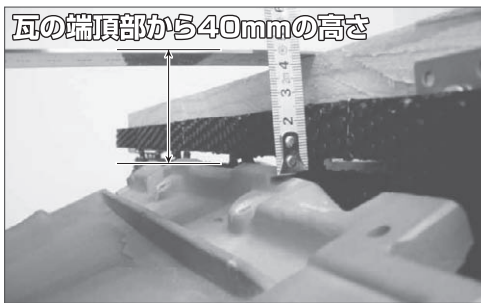
必ずお読みください!

- ❗ 屋根工事は高所作業です。正しい服装と保護具を着用してください。
- ❗ 雨天時や屋根面が濡れている場合は、施工しないでください。滑り落ちる恐れがあります。
- ❗ 製品を屋根面に置く場合、ロープ掛け等滑落防止の処置をしてください。滑り落ちる恐れがあります。

現場調達部材

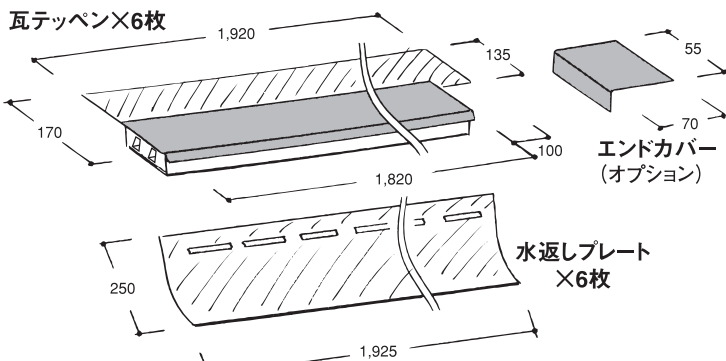


施工上のご注意



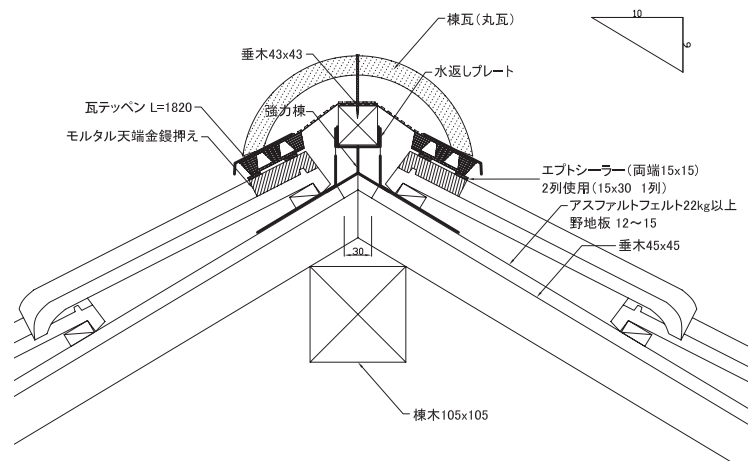
棟近くまで平板(S)瓦を葺き上げてから、強力棟を頂部に取付け、垂木(30x40)を取付けます。強力棟は、瓦の端頂部から、垂木の上部まで、40mm前後の高さとします。垂木は、棟全体にわたるように施工します。

同梱品



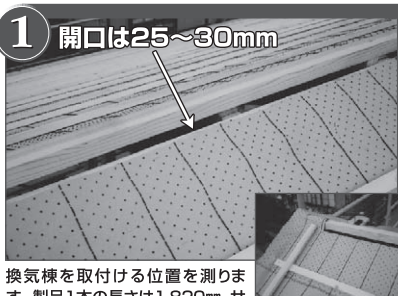
寸法	L	W	H
瓦テッペン	1,820mm	170mm	24mm
水返しプレート	1,925mm	250mm	3mm

標準納り図

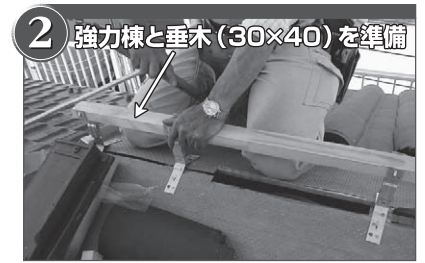


施工手順

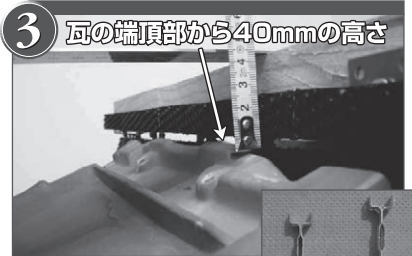
平板(S)瓦用換気ガラリ



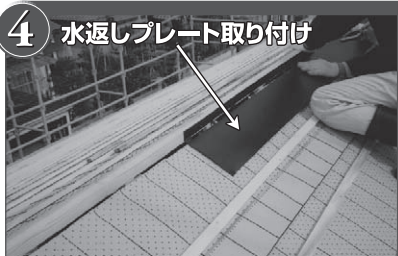
1 開口は25~30mm
換気棟を取付ける位置を測ります。製品1本の長さは1,820mm、サンダー等で任意の長さにかつてできますが、瓦の割付など注意が必要です。野地板の隙間を25~30mm程度開口して施工しておきます。



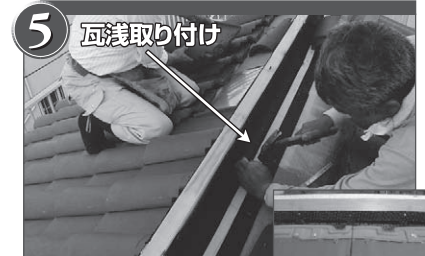
2 強力棟と垂木(30×40)を準備
ルーフィングを敷き、瓦桟を施工します。最後の頂部の瓦桟は、水返しプレートを鉄むために後施工になります。仮止め程度にしておきます。



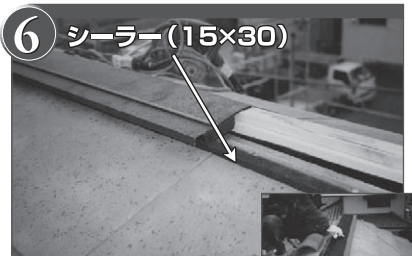
3 瓦の端頂部から40mmの高さ
棟近くまで平板(S)瓦を葺き上げてから、強力棟を頂部に取付け、垂木(30×40)を取付けます。強力棟は、瓦の端頂部から、垂木の上部まで、40mm前後の高さとして、垂木は、棟全体にわたるように施工します。



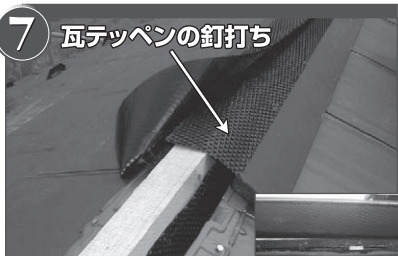
4 水返しプレート取り付け
垂木の両側に水返しプレートを釘打ちします。プレートの重ねは、100mm以上とるようにしてください。また、水返しプレートの開口部分が、垂木で塞がない様下部に合わせます。



5 瓦桟取り付け
水返しプレートを折り曲げ、頂部の瓦桟に挟みます。その後、瓦桟を本止めます。



6 シーラー(15×30)
平板瓦を頂部まで葺き上げ、換気棟との幅を見ます。丁度換気棟の底面の中央にシーラーが来るように測り、平板瓦へ貼り付けます。シーラーの高さは勾配にあわせて選択してください。(15~30mm)幅は、30mm以上を使用してください。(15mmを2重に貼り付ける事も可能です。)



7 瓦テッペン釘打ち
換気棟を垂木上部に釘打ちします。(タッカーは弱いものではがれる可能性があります。)上部で重なるようにし、突きつけ又はコーキングで処理します。



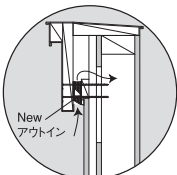
8 パッキン付ビスで固定
冠瓦をのせ、金釘又は、パッキン付ビスで取付けます。

完成

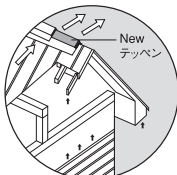


注) 納まりきらなかった棟は、強力棟が高いために隙間が開きます。ここは、シーラー等で雨が入り込まない様に塞ぎます。(乾式)モルタルや泥土を使用する場合は施工手順に従ってください。
注) オプションで、エンドカバー(ガルバリウム鋼板)を用意していますので、エンドが見える場合は、使用してください。
注) 沿岸部は錆が予想されますので、強力棟をタル木等で加工してください。

破風ガラリ Newアウトイン



棟ガラリ Newテッペン



棟掃気ガラリ ルーフドライ



JBECK®
ジェイベック株式会社



穏やかな室温と100年の耐久性を求めて

本社/新潟営業所	〒950-0863 新潟市東区卸新町1丁目2059-5 TEL (025) 250-8900 FAX (025) 250-8877
札幌支店	〒007-0801 札幌市東区東苗穂1条2丁目3-9 TEL (011) 781-8201 FAX (011) 783-6166
東北営業所	〒020-0066 盛岡市上田3丁目14-26 荒川ビル TEL (019) 621-8180 FAX (019) 621-8190
東京営業所	〒160-0022 東京都新宿区新宿1-6-8 鈴木ビル TEL (03) 3357-5755 FAX (03) 3357-5589
大阪営業所	〒564-0052 大阪府吹田市広芝町9-12第11マイダビル605 TEL (06) 6368-2040 FAX (06) 6368-2041
九州営業所	〒813-0043 福岡市東区名島3丁目34-11 TEL (092) 674-3688 FAX (092) 674-3687
秋田事務所	〒010-1423 秋田市仁井田字大野1 TEL (018) 892-6080 FAX (018) 892-6085
円山研究所[往雲館]	〒064-0944 札幌市中央区円山西町10丁目4-5 TEL・FAX (011) 612-6335